



# WEEKLY REPORT

2010-2011 No.26 2011年1月27日

会長◆矢部房男 会長エレクト◆三宅 譲 副会長◆ 松井一郎 三宅 譲  
幹事◆石田 隆 SAA◆山本三津子 会計◆市川 浩 会報委員長◇坂井 宰  
E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/

例会日：第1・2・4木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~. 第5木曜日 18:00~

例会場：逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行(18:00)

国際奉仕フォーラム  
「友好クラブ」(カンティーナ)

一次回のお知らせ—  
2月3日(12:30)

逗子警察署 渡邊敏郎署長  
「警察業務の紹介」

## 《 第 2375 回 例会記録 2011 年 1 月 20 日 》

出席報告 会員数 40 名(出席免除 7 名) 出席数 18 名 出席率 50.00% 前回修正出席率 89.19%

### ■ 会長の時間 矢部 房男 会長

先週の新年会は大いに楽しんで頂けたと思います。事を始めるには仲間の心が合っていて、それ故物語が進みます。楽しいことを通じて一体感を熟成させていくことが大事です。

本日のスピーカーは林達夫さんです。青年会議所では知らない人がいないといわれる方に講師になって頂けるのは大変ありがたい事です。今日まで各所で講演をし、多くの方々と知り合っておられます。

林達夫さんとは6月に東京恵比寿 RC でお会いしました。その後お手紙を頂きましたが、お会いした日付

のに入った名刺のコピーが同封されていました。75000枚の名刺をお持ちで、きちんとしたお付き合いが出来るようご自身で整理して、直ちに一人一人を取り出せるようにされています。デジタル化している時代にあつて、人と人とのアナログ的な付き合いの基本をあらためて教えて頂きました。

今月はロータリー理解推進月間です。難しい言葉で理解することは容易ですが、自分自身が心から理解することは楽しんでこそ出来ることだと思います。

### ■ 報告

- 石田幹事：\*2010 手続要覧 \*ガバナー月信No.7
- \*週報：三浦、横須賀西、鎌倉北、横須賀北 各 RC
- \*小田原城北 RAC15 周年記念式典選考登録の案内 4/10(日) 14:00~湯本富士屋カナル 1/31 迄に登録の場合 ¥7000→¥6000
- \*2780 地区 RA 年次大会 2/27(日) 13:00 横須賀市立総合福祉会館
- \*日米協会もちつき大会 2/5 11:00~ \*湘南の凧会報

**京都紫野 RC35 周年記念行事 日程**

6月3日(金)琵琶湖観光クルーズ(80名乗り)  
京都ライトホテル 10:00⇒大津港・大橋・浮島⇒

6月4日(土)記念例会・祝宴 (受付午後2:00)  
記念例会午後3:30 記念講演午後4:15  
記念祝宴午後5:30

### ■ ニコニコ BOX 本日合計 ￥ 49,000 累計 ￥ 1,122,000

矢部(房)君...林達夫様をお迎えして。  
橋(武)様...林達夫さん、逗子へようこそ！JCの時代からお世話になっております。  
山本(三)さん...リンタツ先輩ようこそ！  
矢部(光)君、葉山君...林達夫様スピーチよろしく！  
鈴木(安)君...久しぶりの林達節、楽しみにしています。  
岩瀬君...林様、本日のスピーチ楽しみにしています。  
桐ヶ谷君...今年もよろしく。  
山口君...早退させて頂きます。

毛利君...お寒うございます。  
村松君...大寒が過ぎ、それでも寒い日が続きます。御身体を大切に。  
草柳君...今日は大寒、湘南地方はこれからが厳しい。  
河野君...寒いので体に気を付けて！  
高洲さん...寒さ厳しい晴天、元気に集えた事に感謝。  
村田君...我が家の梅、一輪咲いていた！  
松井君...父の葬儀、通夜・告別式、色々とお手伝いありがとうございました。



♪小倉生まれで 玄海育ち  
口も荒いが 気も荒い  
無法一代 涙を捨てて  
度胸千両で 生きる身の  
男一代 無法松 ♪  
(と「無法松の一生」を熱唱)

◆今の世の中で忘れかけている、失われつつあるもの、それは男の美学であり、浪花節、演歌の世界。メシより大好き。

◆世の中に無いようであるのは、物と金。有るようでも無いのは人材。

◆自分のそばにどういう人がいてくれるかが大事。ちょっとした縁、出会いを大事にする。今日が 1473 回目の講演。

◆青年会議所 (JC) は素晴らしい人材を作る所。JC でも RC でも、入会の動機は不純でも、その中でどう育つかが問題。

◆恩人：石塚秀男氏 (東京マツダ販売会長) には律儀を教えて頂いた。『人との付き合いをきちんとすると人が動いてくれる。人の集まる雰囲気が出来、良い事業が出来る。』

オイルショックで会社がうまくゆかなくなり社長の座を降りなければならぬ苦しさを訴えた時、『頑張れよ』と言われた優しい目が忘れられない。

◆恩人：鈴木哲夫氏 (HOYA 名誉会長) 相談したら『社長はやめろ。順調な時には人は見えない。社長

の座を追われた時に人が見える。人を見るチャンスに神が与えてくれたと思え』

田実さんの受勲をうらやましく思っていたら鈴木氏に、『男の勲章とは、どうやって歩んできたか、どれだけ人望があり愛され尊敬されたかであり、その人の姿＝決算書』といわれた。

◆恩人：田実 渉氏 (三菱銀行頭取) JC 時代に出会う。頭取であった氏に講演の依頼をしたことで、秘書の代わりをしたり、たくさん汗をかき、ご馳走になったり可愛がってもらった。

JC 理事長の立候補に際して『後ろ盾になってやる』とまで言ってくれた。この時の理事長の立候補は他の人に譲った。後にチャンスがたくさん訪れた。進むべき時は進み、退くべき時には退くと決めた。『志を持っていればいずれ事を成し遂げることが出来る。そして人間としての値打ちが上がる。必ず誰かが見ていてくれる』

S.52 年社長を辞める決断をした。その時、それまでベンツを乗り回し銀座・赤坂にも通っていたが反省し、車には乗らない、銀座にも行かないと自分に誓ったことを田実氏の前で報告し、以来、後に社長に返り咲いたが、三十数年それを続けている。

『だらしが無いと言われても、いやしい男と言われるな』と言われたことが私に対する最後の言葉となった。

今 79 才になって、田実さんのような人望の厚い人間に近づきたいと思いながら一日一日を過ごしている。



プロフィール  
 アークデザイン(株) 代表取締役  
 東京青年会議所 特別会員  
 東京青山 RC 会員  
 通称：“おしゃれリントツ”  
 信条：縁を結び縁を尊び縁に従う  
 名刺保管：75,000 枚  
 1932 年 武蔵野市生まれ

### Twitter 気分

### 「白内障」

クラブの新年会を欠席した。1月13日より2泊3日の入院で左眼の白内障の手術を受けた。皆は新年会で楽しいひとときを過ごしているのだな、と思いながらベッドで安静にしていた。

昨年の12月にの眼の手術を終えた。術後2時間で眼帯をとってビックリ。こんなに病院内が明るいとは。これで左眼も治ればもっと素晴らしいだろうなと思った。右目の手術の前は多少不安があった。手術の同意書の中に「手術を施行しても必ずしも良くなるとは限らない、と同時に、2000人に一人程度失明に至る事がある」と書かれているのは心配であった。今回は2回目の手術なので安心して受けられる。手術そのものはほんの20~30分で済むが、やはり手術ともなれば、術衣に着替えて、迎えに来た看護師さんに車椅子に乗せられてオペ室に入っていくのは、何か、重病人になったような気分になる。

手術は無事終わって、日常不自由していた視力も回復し、快適な日常生活が送れるようになった。要らなくなったメガネどうしようかな？